

**日本最大級の広告賞「2025 65th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」  
森ビルラジオ CM『頑張り屋の桜』篇が ACC シルバーを受賞  
～麻布台ヒルズの桜を題材に、都市と自然の共生を音で表現～**

森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長 辻 慎吾)のラジオ CM「頑張り屋の桜」篇(60 秒)が、優れたクリエイティブを表彰する「2025 65th ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」(主催:一般社団法人 ACC)のラジオ&オーディオ広告部門(A カテゴリー)において「ACC シルバー」を受賞しました。

**応募総数が 2,000 作品を越える日本最大級の広告アワード**

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」は、テレビ・ラジオ CM の質的向上を目的に 1961 年より開催されてきた広告賞「ACC CM FESTIVAL」を前身とし、2017 年よりその枠を大きく広げてあらゆる領域におけるクリエイティブを対象とした、名実ともに日本最大級の広告アワードです。その受賞は広告クリエイティブに携わる人々にとって大きな目標となっており、本年は、全 9 部門・応募総数 2,263 本の中から、さまざまな業界の第一線で活躍するクリエイターや有識者、著名人など延べ 114 名の審査委員による厳正な審査を経て各賞が決定しました。



**麻布台ヒルズの多彩な桜を訴求するラジオ CM が「ACC シルバー」を受賞**

このたびラジオ&オーディオ広告部門(A カテゴリー)で「ACC シルバー」を受賞した森ビルラジオ CM『頑張り屋の桜』篇は、2023 年に開業した麻布台ヒルズの桜を題材にした作品です。麻布台ヒルズの特徴のひとつは、再開発によって創出した 2.4ha の緑地に約 320 種類の植物を配していること。中でも桜は全 10 種・約 100 本を植樹しており、街のエリアごとに開花期の異なる品種を配置して桜のゲートウェイを創出。2 月には河津桜、3 月下旬ごろにはソメイヨシノ、オオシマザクラ、シダレザクラ、ジンダイアケボノが、そして 4 月中旬ごろにはカンザン(八重桜)が開花するなど、春の初めから終わりまで桜を長く楽しめるよう工夫しています。『頑張り屋の桜』篇では、麻布台ヒルズの豊かな自然、桜の多様さを訴求するとともに、その美しい桜を実際に体験したいと感じていただけるような作品を目指しました。

**『頑張り屋の桜』篇 CM 音源**

<https://www.mori.co.jp/company/ad/radio/cm89.html>



当社は、引き続き、「都市を創り、都市を育む」の理念のもと、国際都市・東京の磁力向上に貢献してまいります。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

森ビル株式会社 広報室

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp

## 森ビルラジオ CM『頑張り屋の桜』篇 概要

### ■ラジオ CM 原稿

男)

気づけば今年も、ソメイヨシノが散っている。

社会人になって、3 年。

春のはじめには後輩が増えて、その分仕事も、責任も、すこし増える。

慣れてきた頃にはいつも、花見と呼ぶには緑すぎる季節に入っている。

帰り道。

すっかり葉桜になった麻布台ヒルズの桜並木を眺めながら、

今年も間に合わなかったか、と坂を登ると、

てっぺんに、ちょうど満開を迎える八重桜が見えた。

隣には、美しさに目を奪われる人々。

彼らも同じように、忙しい春を過ごしたのだろうか。

この桜はきっと、春の頑張り屋たちへのご褒美だと思った。

ナレーション)

麻布台ヒルズには、桜の品種を分けることで、

春の始まりから終わりまでずっと桜を楽しめるゲートウェイがあります。

都市を創り、都市を育む。

森ビル。

### 制作意図(コピーライターコメント)

新生活がはじまり、忙しい春を送るすべての人へ。

音声しか伝えられないラジオだからこそその表現で、麻布台ヒルズに咲く桜の美しさを伝え、実際に見てみたい・行ってみたいと思える CM を目指しました。

### ■スタッフ

クリエイティブ・ディレクター: 澤本嘉光

男 : 北野秀気

コピーライター: 田中賢一郎

ナレーション: 池淵厚子

プロデューサー: 森田一成、東竜太

音 楽 : キクチリョウタ

ミキサー: 犬丸正弘、山田涼也

歌 : やまはき玲、キクチリョウタ